

ふくしのまち

社協だより

No/64 11/15

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会



9月27日(土)鶴ヶ島市役所来庁者用駐車場にて、開催されました第9回鶴ヶ島福祉まつりの模様です。楽しい報告は3ページにありますので、ぜひご覧ください。

ふくしのまち
(指文字)
(点字凸面)

— 主な内容 —

- 手話通訳派遣事業スタート 2
- 第9回鶴ヶ島福祉まつり報告 3
- 社会福祉協力校だより《長久保小学校》 4
- 市内施設紹介《きいちご》 5
- ボランティア情報 6
- 共同募金のお知らせ 7
- おしらせコーナー 8

社協だより「ふくしのまち」の表紙をかざる写真を大募集しています。詳しくは社会福祉協議会まで

鶴ヶ島市手話通訳派遣事業スタート！

10月1日から、鶴ヶ島市では「手話通訳派遣事業」が始まりました。

聴覚障害の方は、耳が聞こえない為に、コミュニケーションが取りにくい、又情報が入りにくいという状況があります。

例えば、病院での診察、職場での会議、PTA・町内会の会合、そしてテレビ、ラジオ、あるいは講演会等に参加しても内容をつかむことができず、社会参加が困難になっています。

そこで手話通訳者を派遣することによりコミュニケーションを円滑にし、社会参加を促進していこうという事業です。



派遣対象

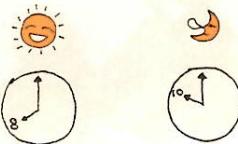
鶴ヶ島市に住んでいる聴覚障害の方
(身体障害者手帳の交付を受けている方)

派遣範囲



派遣時間

午前8時から午後10時まで



派遣費用

無料

☆但し、入場料等が必要な場合には手話通訳者の料金も負担していただきます。

手話通訳者

鶴ヶ島市が認定した手話通訳者

申込受付

3日前までに申し込んでください。

[受付時間]

月曜日から金曜日まで

午前8時30分から午後5時まで

(土曜日・日曜日・祝日は休みです。)

☆FAXは、24時間受け付けます。

但し、お返事は翌日以降となります。

派遣内容

・医療



・教育



・警察



・職業



・その他

申込方法

FAX・電話・郵便・来所等

1名前

2住所

3FAX・電話番号

4通訳が必要な日時

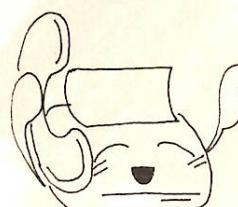
5通訳が必要な場所

6通訳の内容

7待ち合わせ場所と時間

…などをご連絡ください。

☆派遣申請書がありますので、ご利用下さい。



お問い合わせ等がございましたら、
鶴ヶ島市社会福祉協議会までご連絡ください。

FAX 87-0557

電話 86-5739

ふれあうみんなの手と手

第9回鶴ヶ島福祉まつり

写真報告



▲ステージでのプログラムに子供たちも大喜び



▲楽しい手話ダンス。皆さんいい笑顔ですね

▼西中学校吹奏楽部の皆さん



参加者の声 西中学校吹奏楽部 高篠朋代さん

楽しく精一杯の演奏が出来、また、たくさんの人に聞いてもらいとてもうれしく思いました。



◀わなげゲーム、玉入れゲームの他、車いすでパン食いゲーム等も行われ、楽しい一時を過ごしました。
▼



フィナーレでは力強いふれあい宣言のあと、実行委員がステージにあがりテーマソングの大合唱が行われました。

福祉まつりのバザーに対しましては、47名の方々と一団体から多数の物品のご提供をいただき、31万円余りの売上がありました。この収益は地域福祉のために活用させていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

雨が降り続いた9月でしたが、9月27日の第9回鶴ヶ島福祉まつり開催日には「まつり」日和に恵まれ、障害のある人、ない人、また、子供から高齢者まで1800人余りの皆さんのが参加してにぎわいました。当日は、太鼓や踊り、おいしい模擬店、参加団体の展示コーナー、福祉車両の他、福祉機器展示巡回車「けやき号」も展示され、多くのボランティアの皆さんに支えられ、福祉まつりの一日は楽しく幕を閉じました。

鶴ヶ島第一小学校笛
笛隊の皆さん▶



参加者の声 第一小学校 6年 宇津木里美さん

最後にみんなの周りを回って、一人一人が私たちに拍手をしてくれた時が、すごくうれしかったです。

▶まつりの当日はボランティアの皆さん
が大活躍



福祉まつりPHOTO／藤井吉隆、高篠裕之

思いやりの心をもつて行動できる子をめざして

鶴ヶ島市立長久保小学校

本校では、社会福祉協力校として指定を受けてから地域の皆様の支援をいただき、体験活動を実施してまいりました。

今回は、平成7年度から始めた福祉体験活動についてお知らせします。

この体験は市の社会福祉協議会の援助と市内各ボランティア団体の皆様のご協力によって年々充実してまいりました。内容は、児童の実態に合わせて効果的と思われる学年で実施しています。

手話体験……………3年生
ガイドヘルプ体験……………4年生
点字体験……………5年生
車いす体験……………6年生

本年度も各体験活動を多くの皆様のご協力をいただき実施することができました。

協力・鶴ヶ島市聴力障害者会
全体会で便利な日常生活用具（お知らせランプ）の紹介をいただいたり、聴力障害をおもちの方の体験談をお聞きしたりして興味が高まつたあと各教室に移動し、



ガイドヘルプ体験

（児童の感想）

協力・ガイドヘルプ「瞳」
体育館を会場にして、目をかくして白杖を持ちました。そして、せまい道・曲がり角・イスへの案

内・階段の上がり下がりをしました。二人一組になり、お互いに交替しながらの体験で相手の心を考える機会になりました。要所にはボランティアの方がいて下さり適切なアドバイスをいただき、より理解が深まりました。

Y・M
もし、ガイドさんがいなかつたら大変だと思います。もし、目の不自由な人を見かけたら、お手伝いをしたいです。
Y・M
ようになると一人ひとりその場で読んでいただき確かめさせていただくと同時に、声をかけていただき感激してしまいました。慣れてきたところで名前をタックペーパーに打ち身近な物に貼りました。



点字体験

（お礼の手紙）
Yさんへ
Yさんいろいろおしえてくれてありがとうございました。ぼくは、いっぱい手話ができるようになつて耳の不自由な人と話せるようになつたのがとうございました。

Yさんへ
Yさん、ありがとうございました。Yさんは、自分の名前の表わし方を教わり興味がぐんと増しました。

協力・点字サークル「アイ」

手話と同様に全体会で点字ブロ

ツクなど、目のご不自由な方のための設備の紹介やわたしたちでできる協力の仕方のお話をいただき、教室へ移動しました。

各教室では、基本の「あいうえお」から始まり、しだいに難しくなってきましたが、暗号の解読のよ

うなおもしろさに夢中になつていました。自分の名前を打てる

知識・体力がついてきた六年生

が車いすの体験をしました。

実際に車いすを見ながら、扱い

方をくわしく教わりました。続い

て、車いすを普段利用なさつてい

る方からのお話をうかがうことが

できました。

次に、いよいよ4人一組になり交替で乗ります。体育館の出口の段差が最初の閑門で外にでます。駐車場を横切り正門へ、ゆるやかな坂道ですが上り下りには意外と力が必要になります。再び戻つてくると雨水が流れる浅い堀を渡ります。浅くても一人では渡れません。最後の入口の階段では、3人で力を合わせて持ち上げます。



車いす体験

（お礼の手紙）
「やさしい手」のみなさんへ
今回の車いす体験でいろいろなことを学びました。車いすの使い方や介助の仕方など本当にためになりました。

わたしは階段がすごくこわかつたです。駅などでは階段が長いのでとても大変だと思います。私も車いすに乗っている人にかぎらずこまつている人を見かけたら、自分に何ができるか考えてみたいと思います。

H・G
6年

市内施設紹介 鶴ヶ島市立心身障害者地域ディケア施設 きいちご

生活訓練では挨拶、買い物、調理、掃除、洗濯など日常の基本的なことから、公共交通機関を使つた社会見学、ホテルを利用した宿泊体験、機能訓練をかねたプール遊びに至るまで、様々なことが行われています。この施設の外での体験学習は、普段なかなか外出することが少ない重度障害者にとって楽しみな行事であり、特に宿泊

生活訓練



▲きいちご全員集合



▲アルミ缶つぶし作業中

作業は農作業、紙漉き、木工、アルミ缶・紙類回収、アルミ缶つぶしなどです。農作業では「きいちご」の庭で無農薬の野菜を作っています。紙漉きは、牛乳パックのリサイクルで、葉書やコーナスターを作っています。木工は、おもちゃ作りです。福祉まつりや産業祭で、皆さんにお買い上げいただいている、仲間達も喜んでいます。

そして「きいちご」の作業のメイソンはアルミ缶・紙類の市内回収、アルミ缶つぶしです。回収そして納品でも、市内の商店、多くの市民の方々のご協力をいただいております。いつも、ありがとうございます。このアルミ缶の売上げが、「きいちご」の作業収益の大半を占めます。このアルミ缶の売上げが、「きいちご」の障害のある仲間達がさらに増えます。アルミ缶回収にご協力よろしくお願い申し上げます。

そして「きいちご」の作業のメイソンはアルミ缶・紙類の市内回収、アルミ缶つぶしです。回収そして納品でも、市内の商店、多くの市民の方々のご協力をいただいております。いつも、ありがとうございます。このアルミ缶の売上げが、「きいちご」の作業収益の大半を占めます。このアルミ缶の売上げが、「きいちご」の障害のある仲間達がさらに増えます。アルミ缶回収にご協力よろしくお願い申し上げます。

作業



業



▲越後湯沢にて宿泊体験



▲高沢商店にてアルミ缶回収

・アルミ缶回収にご協力を!



きいちご、南公民館
どんぐり、市庁舎どんぐりで受け付けて
あります。よろしく
お願い申し上げます。

お問い合わせ
鶴ヶ島市立心身障害者
地域ディケア施設きいちご
鶴ヶ島市大字三ツ木955-11
☎(87)745-6

ボランティア情報



鶴ヶ島ボランティアセンター
⑥ 5739 (社協事務所内)

社協講習会だより in '97

社会福祉協議会では、毎年多くの講習会を実施しています。

今年度も5月より、手話講習会(入門編)を始め、点字講習会、ユニークダンス講習会など数多くの講習会を実施して参りました。

手話講習会



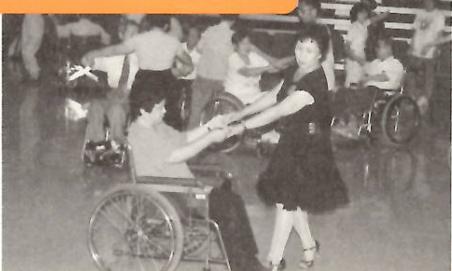
初めての手話。ドキドキしながら習いました。

点字講習会



点字の打ち過ぎで手が痛いけど、全部打ち終わるとすごく嬉しい!!

ユニークダンス講習会



車いすを使ったダンス。車いすでぐるぐる回って楽しいー。

チアキャブ・介助講習会



車いすで階段を上がるのって大変!!

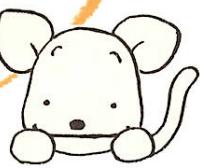
高校生ワークキャンプ



はじめは全然出来なかつた食事介助。今ではこんなに上手になりました!!

これからも朗読ボランティア養成講座、ボランティアスクールなどの講習会を予定しています。

多くの方の参加をお待ちしています。



会員みんなで協力して頑張ってきました。ひと文字ひと文字手書きによる写本作業は自宅で行い、月に一度社協に集まって仕上げの製本などを行っています。現在は教科書作りも、一段落したので、これからは小説などの拡大に力を入れていこうと考えています。

中央図書館には出版社で出している拡大文字の本のコーナーがあります。もう少し文字が大きければ読みやすいのにと思っている方は、大活字本のコーナーを覗いてみてはいかがでしょうか。

鶴ヶ島市拡大写本グループ「る~ペ」
代表 阿部久美子

ボランティアグループ紹介⑨

拡大写本グループ「る~ペ」



▲拡大教科書

私たちの拡大写本グループは、弱視児の拡大教科書を作ることを目的として平成3年4月に活動を始めました。拡大教科書とは、一般の教科書では文字が小さすぎて読めない子供のために、その子の視力に合わせて文字を大きくした教科書のです。弱視といつてもその視力は一人一人違います。ですから、それぞれの視力に合わせて文字の大きさ・挿絵・写真・表などを拡大しなければなりません。

活動を始めた頃は試行錯誤の連続でしたが、教科書を実際に使うお子さんやお母さんの意見や感想を聞きながら、より良い拡大教科書を作ろうと

社会福祉法人埼玉県共同募金会鶴ヶ島市支会からのお知らせ

地域歳末たすけあい募金に ご協力をお願いします

“あなたのぬくもりが笑顔にかわる”

共同募金運動実施中
10月1日～12月31日

10月1日から始まりました、赤い羽根共同募金運動につづきまして、12月1日から地域歳末たすけあい募金運動が始まります。

お寄せいただいた募金は、市内在住の寝たきりやひとり暮らしの高齢者をはじめ、重度心身障害者など体の不自由な方や低所得世帯の方々が『明るいお正月』を迎えるよう役立てられます。

赤い羽根募金同様、各自治会の福祉委員・班長さんがお伺いいたしましたら、ご協力いただける方は、封筒に募金を入れお渡しくださるよう、ご協力をお願ひいたします。あなたのあたたかいぬくもりは、明るい笑顔にかわります。



▲見本

赤い羽根
テレホンカード発売中
★使用度数 50度数
★価格 1枚 1,000円
(この内410円が
寄付金となります)

※数に限りがありますので、
ご希望の方は社会福祉協議会
までお問い合わせください。



赤い羽根募金中間報告

11月5日現在の中間報告です。
市民の皆様のご協力に深く感謝いたします。
目標額が達成できますよう続きましてご理解とご協力をお願ひいたします。

募金名	募金額
戸別募金	4,074,872円
街頭募金	308,356円
学校募金	23,921円
職域募金	706,508円
法人募金	80,000円
合計	5,193,657円
目標額	7,281,000円
達成率	71.3%

あたたかい善意ありがとうございました (順不同・敬称略)

お寄せいただきました善意は、市民の福祉のため有効に活用させていただきます。

●稻垣綾子	トイレ手摺り	8,675円
●飯村 隆	リハビリ用パンツ58枚	79,758円
●酒谷秀雄	つえ15本	9,730円
●共同印刷株式会社鶴ヶ島工場	110,600円	車いす1台
●鶴ヶ島ライオンズクラブ	100,000円	6,261円
●ガールスカウト埼玉第57団	3,000円	20,000円
●富士見公民館まつり実行委員会	34,500円	35,000円
●「午後の遺言状」坂戸鶴ヶ島上映実行委員会	5,000円	3,620円
●金子勝男	紙おむつ500枚	岩崎美恵子 ポケットティッシュ1箱
●陶友会	18,658円	●鶴ヶ島市リサイクル都市づくり市民の会 46,460円
●浅野喬	車いす、つえ	●匿名により2件のご寄付をいただきました
●渡津美智子	車いす1台、紙おむつ21枚	

おしらせコーナー

社会福祉協議会
☎ ⑧6 5739

平成9年度埼玉県社会福祉大会

紙おむつ配布します

(8)

新聞代読サービスの ご案内

「視覚に障害のある方」や「細かい文字が苦手な方」に新聞記事等をお読みします。

★サービス内容

★新聞は5紙

(朝日・読売・毎日・日経・埼玉)

当日の朝刊と、FAX文書の代読、及び辞書引きをします。

★通話料金は必要ですが、お読み

するには無料です。

★1回のご利用時間は概ね30分以内とします。

◆提供日・時間

☆月曜日～金曜日（祝日・新聞休刊日・年末年始をのぞく）

☆午前10時～午後3時

（新聞代読サービス受付番号）

FAX 048-775-4577

社会福祉協議会
役員の紹介

社会福祉法人 毛呂病院 光の家
第3光の家 研究室
毎週土曜日（全4回）
午後1時30分～4時30分

主催 重症心身障害児施設
社会福祉法人 毛呂病院 光の家
日時 平成10年2月
場所 第3光の家 研究室
受講料 千円

定員 30人（先着順）

申込方法

平成10年1月5日から1月20日

までに、住所・氏名・電話番号・年齢・受講動機を記入の上、ハガキにて申し込み下さい。

申込・問合先

〒350-0416 埼玉郡毛呂山町毛呂本郷38

社会福祉法人 毛呂病院 光の家

☎ ⑥1357（担当 横田）
FAX ⑥5103

ご利用ください

社会福祉協議会評議員の変更がありました。（敬称略・順不同）

評議員 9月22日付
小野田真久（小・中学校PTA）
関根 克美（ライオンズクラブ）
関 裕（ロータリークラブ）

ふくしのまち No.64 平成9年11月15日発行

発行：鶴ヶ島市社会福祉協議会（社協）
TSURUGASHIMA Council of Social Welfare

第2回「介護教室」 障害児（者）への介護 受講生募集

さい。

障害児（者）への介護知識の向上と、介護技術の習得を目的に開催します。
申込期間 11月20日（火）から12月12日（金）まで
介護用品 介護ベッド 2台
※中古品になります。

心配ごと相談所

ボランティアの部

人形劇団「メルヘン」

鶴ヶ島市赤十字奉仕団

職員の部

川村 由美子

共同募金会会長表彰

鶴ヶ島市赤十字奉仕団

奉仕者の部

石井 富夫

福島 計治

鶴ヶ島市赤十字奉仕団

優秀地区・団体の部

鶴ヶ島市赤十字奉仕団

多額寄付者の部

萩原 征夫

人事異動（8月1日付け）

主事補 佐々木 良子（新規採用）

（主として手話通訳派遣事業を担当します。）

▼第9回福祉まつりが、多くの団体・ボランティアの方々のご協力のもと、盛大に開催することができます。前日まで雨、又予想も雨、一体どうなることやらとの心配も何のその。雨男を差し置いて晴女の勝利です。皆さんありがとうございました。（ヒ）

▼先日、共同募金で駅頭に立ちました。以前は募金する側でしたが初めてお願ひする立場に。最初はテレもありましたが隣のボイ・ガールスカウトの子供たちの元気な声につられていつしか大声に。自分の箱には入らなくて子供たちの箱に募金が入ると、つい微笑んでしまいました。（ウ）

9月4日、浦和市文化センターにおいて次の方々が多年にわたる福祉活動等のご功績により表彰されました。（敬称略）

配布を希望される方は、11月28日（金）まで社会福祉協議会までご連絡ください。

編集室



在宅で常時おむつを使用している寝たきり老人等の方に、市民や団体から社会福祉協議会へ寄せられた紙おむつを配布します。

(8)